



写真②

もらえる機会を得られると言えます。たしかに人が育つということは、指導する側以上に指導を受ける側の条件で大きく左右されることがあるのです。

私は、医者になりたてのころ、広島から金沢の石川県立中央病院に行き、当時金沢医大の梶本輝穂小児外科教授の自宅に丁稚として居候させて頂き、小児外科医の修練を受

いきました。その後も、教授としての目をかけていただきました。が、今年になつてお手紙をいただきました。そこに、私へのメッセージとして教授の処世訓をいただきました。第2次世界大戦の折のアメリカの最高司令官で、戦後第34代大統領に就任したアイゼンハワーの言葉です。「部下である時は上官の意図に順応し、上官になつときは部下に適応す

句、どうせどん底なら自分の環境を周りに愚痴るのではなくて、明るく笑つて周りが気持ちよくなるよう人に人が嫌がる仕事を積極的に自分で進んで頑張ろうとふつきれその通りに働きました。その様子をアメリカの恩師であるスープー心臓外科医のRichard.F.Brodman先生が手術室でじつと見たり、看護士たちから聞いたりしていたようで、そ

かせるのがいいかなと思つた
りもしました。

今年6月に副院長になり病
院経営に関しても微力ながら
携わっていますが、自分は心
臓血管外科医として、もし自
分の手術した患者を術後気にな
らなくなつたら、それが心
臓外科医を辞める時期だと考
えていきます。いつも長時間待
つていただいている多くの外
来患者さんに、私がいつも教

う。毎年夏に宮島水中花火の写真を、私が昔広島で手術した患者さんが送ってくれます(写真②)。きれいな花火の下では、いつでも真っ黒顔ですぶぬれになつて花火打ち上げをしている多くのスタッフがいます。きらやかな花火に隠れた彼らの陰の姿に想いを馳せれる人になりたいと思います。

私がみた 坂の上の雲

心臟血管外科

主任部長 中尾達也



新心会の皆様お元気でしょ
うか？ 心臓血管外科主任部
長の中尾達也です。

今年3月に、電動自転車で
和名ヶ谷の病院から夜に帰宅
途中に、出会いがしらに車と
衝突しそうになり転倒、右
下肢を骨折致しました。転倒
するときに右足首が変な方向

に向いているのがスローモーションのように目に飛び込んできて、思わず車道の方に頭から突っ込みました。周りの人にかかえられて一旦自宅に帰り、右下肢をアイシングしながら明日の心臓予定手術ができるかばかりを気にしていました。

娘の大学の卒業式には、戸から国立まで車椅子で行きました。バスや列車の仕事に携わる人たちの、私に対する気遣いには大変感謝致しました。さらに車椅子目線でみる日常生活のなんと大変なことも痛感致しました。

母が、いつまでも施設にいれて実家に帰さない不詳な息子を叱咤しているのでしょうか？

A close-up photograph of an elderly person with grey hair, wearing an oxygen mask. The person is resting their head on a light blue surface, possibly a bed or couch. They are wearing a brown t-shirt and a light-colored cardigan. The oxygen mask is clear plastic with white straps and a green tube attached to it. The background is a plain, light-colored wall.

写真①

朝方6時ごろに何とか和名ケ谷の新東京病院の救急に到着、痛み止めを飲んで朝の手術をこなしましたが、そこまででした。夕方には右下肢が倍に腫れ上がりギブス固定、翌日手術を受けました（写真①）。

私の心臓予定手術を延期していただいた患者さんには大変ご迷惑をおかけしたことを大変申し訳なく思つておりまです。その後車椅子、松葉杖、下肢補強器具をつけながらのリハビリで2週間後には現場復帰となりました。外科医と

のスタッフに対して、横柄に振る舞つていたアメリカの血管外科医があるとき胃癌の疑いのため入院し、研修医たちにいろんな検査をされて初めて自分が医者から患者の立場になつたときの不安感や焦燥感を募らせたのでした。退院後、もちろん彼は以前とは違つた患者の気持ちがわかるドクターになつたというものです。

今回、事故に会い入院生活を経験したことは、患者さまの立場をよく知りなさいといふ上き父の言葉でしようか？

のときに患者さんに良く叱咤激励をされます。先生疲れているみたいね、頑張つて！とか。また、中尾先生に手術して頂き本当に私はラッキーだつたと思います、という有り難いお手紙を頂戴されたり。では、医者になつて27年、心臓外科医を目指し20年の私が何を若い先生たち（後進）に伝えられるのか？私は、後進に医者である前に、人間として先輩に可愛がられることを望みます。本物の心臓外科医を目指すならば、手術技術とともに医療人としてのふるまいや考え方、バランス良く努力を重ねて身に着けていただきたい。されば、どこに行つてもどんな環境下でも周りの人々に可愛がつてもらえる、すなわち本物の心臓外科医として周りの人々に育てて